

加入内定記



※
来季よりドイツのボルシアMGへ
次世代期待のストライカー

ふくだしおう 福田 師王 さん

兄の影響で4〜5歳頃にサッカーと出会い、小学1年生で校内のスポーツ少年団に入りました。当時は遊びの延長でサッカーを楽しんでいたと思います。次第に強いチームでプレーしたいという想いが強くなり、4年生のときに高山FCに入団。6年生ではエース&キャプテンとして「南日本ちびっこサッカー大会」でチームを優勝に導くことができました。

その後、サッカー部が強く昔から憧れていた神村学園を進学先に選択。今でこそ、ストライカーと言っていただけくらいに成長できましたが、中学入学時は体も小さく細かったのでチームの練習はおろか、同学年にもついていけない状況でした。そのため、食事管理を徹底して身体能力の向上を図り、戦える身体を作りました。加えて「点を獲る」ための努力や思考を誰よりも惜しまず続けたことで、インターハイでは得点王に輝き、U-19日本代表候補でもプレーすることができました。

来季からは、ドイツの歴史あるクラブチーム「ボルシアMG」でプレーさせていただくことになりました。進路は悩みましたが、同じドイツで活躍する日本代表の板倉滉選手や吉田麻也選手からの「早い段階で世界を経験できると将来が変わってくる」という言葉に押され、厳しい世界で挑戦しようと思った。「高卒で海外に挑戦して成功した日本人はいない」と心配の声もありますが、自分が成功例となっていきたいです。

※「ボルシア・メンヒェングラートバッハ」の略称



【右】大始良小のスポーツ少年団時代の様子。
【中】強靱なフィジカルで、どんな状況からも得点できるシュート力を持つ。
【左】昨年12月20日に神村学園で行われた「ボルシアMG加入内定記者会見」には多くの報道陣が駆け付け、エールを送った。

information

鹿屋市出身。大始良小を経て神村学園中中部へ進学。U-19などの日本代表候補や日本高校選抜など全国経験も豊富で、全国高校選手権優秀選手にも2度選ばれるなど、次世代を代表するエースストライカー。ポジションはFWで、得点力と俊敏な動き出しが持ち味。

今後の目標はA代表(日本代表)でプレーすること。そして来年のパリオリンピックや次のワールドカップ代表に選ばれるよう、さらに努力を重ねたいです。昨年のワールドカップでは選手一人ひとりのドラマがあり、多くの人に感動を与えてくれました。自分もそんな応援したくなる、人を感動させられる選手を目指しています。鹿屋の皆さんも応援よろしくお願いたします。